

第8回沖縄科学技術研究基盤整備機構分科会 議事要旨

沖縄振興局新大学院大学企画推進室

日 時：平成20年7月14日（月）14：00～16：30

場 所：中央合同庁舎4号館 共用第3特別会議室

出席委員：平澤分科会長、遠藤分科会長代理、伊集院委員、長岡委員

議事概要

1. 平成19年度業務実績の評価方法、日程等について

平成19年度業務実績の評価を行う際の留意点等について事務局より説明を行った。（『独立行政法人整理合理化計画を踏まえた対応について』（資料1）、『平成18年度業務実績に対する政策評価・独立行政法人評価委員会からの意見への対応』（資料2）、『独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構の各事業年度の業務実績に関する評価基準』（資料3）、『項目別評価表』（資料5）における「評価の視点」等）

2. 平成19年度業務実績に関する説明聴取

平成19年度の業務実績について沖縄機構より説明を行った。（『平成19年度業務実績報告書』（資料4）、『項目別評価表』（資料5）における「業務実績」）

3. 平成19年度財務諸表についての説明聴取

『平成19年度財務諸表』（資料8）について沖縄機構より説明を行った。委員より以下の意見があった。

- ・資産の価値等を勘案しない現金ベースの収入・支出の情報については、独立行政法人の会計処理上必要とされていないが、活動の実態把握に資すると考えられることから、今後は、そうした情報の開示も検討していただきたい。
- ・セグメント情報について、個々の活動・事業に合わせてコストを開示されれば、評価の際に役立つ。分科会としては以前より要請していることであり、また、会計処理上は可能であるので、暫定的であっても資料として示すべき。

これに対し、機構からは、セグメント情報の区分については既に検討を

行っており、今後、現在よりも細かい区分による情報を示せると考えている旨の説明があった。

4. 監事からの意見聴取

監事より、財務諸表が適正であると認められること等が報告された。委員より、監事監査は、実際にどの程度の時間をかけて行われているのか明らかにすべきとの指摘があった。

5. その他

- ・ 今後の評価の日程が確認された。
- ・ 昨年度に審議を行った退職役員の業績勘案率について、事務局より、総務省政策評価・独立行政法人評価委員会における検討状況の報告があった。これを受け、委員間で意見交換を行い、事実関係を確認した上で、次回分科会において改めて審議を行うこととなった。